

今日の力

テネシー州 ブレントウッド

12月20日(火)

タイムアウト

聖書朗読 詩篇 62:1~8

そこでイエスは彼らに、「さあ、あなたがただけで、寂しい所へ行って、しばらく休みなさい」と言われた。 マルコ 6:31

子どもが悪さをする、親は子どもを反省させるために、罰としてしばらくの間子どもを静かな空間に一人に残します。これが「タイムアウト」です。私の息子の一人は、このタイムアウトが好きでした。普段の生活にはない静かな時間を一人で過ごすことができたからです。読書したり、勉強したり、思考したりすることができたからです。

神様はご自分の子どもたちが選択できるようになさいました。たとえ子どもたちが神様に従順でなくても、神様は決して罰としてタイムアウトすることを強要することはありません。その人の精神性が十分成熟し、読んだり学んだり瞑想するためのプライベートな場所が必要となるときに、神様は「タイムアウト」を祝福とともにくださるのです。

状況や病気によって、タイムアウトが必要となるかもしれません。このようなタイムアウトは、しばしば人生について何が大切か思考し直す機会となってくれます。タイムアウトの期間にいただく恵みによって、心身を健康にすることができま

す。家族や友人のために必要なことや他人が要求することをすべてやろうとすれば、神様と過ごす時間は減ってしまいます。地上での活動に時間とエネルギーをすべてとられてしまうからです。

イエス様とその弟子たちは群衆から離れて「タイムアウト」をとりました。身体とたましいをよみがえらせるために、静かな休息を求めたのです。多分これが、私たちの弱ったからだにたましいにも必要なことでしょう。

讃美歌 第二編 9

祈り 親愛なる主よ。祈り、瞑想し、あなたから賜るものについて考えるための時間をくださってありがとうございます。その時間を私たちがとるよう

に助けてください。今日、何が大切なのか優先できるように私たちと

共にいてください。

あなたの御子の御名において。アーメン。

スー・ラザム

カリフォルニア州 アンテロープ

12月21日(水)

自分の日数を数える

聖書朗読 詩篇 90:1~10

それゆえ、私たちに自分の日を正しく数えることを教えてください。そうして私たちに知恵の心を得させてください。 詩篇 90:12

聖書によれば、ずっと昔の人間はずいぶん長生きをしていたようです。しかし、ダビデの時代には、70歳が平均的な寿命であったようです。もし80歳まで生きる人がいれば、それは健やかなこととされました(詩篇90:10)。今日では、多くの人がもっと長生きしていますが、平均寿命は男性が75歳、女性は82.8歳です。

最近亡くなった私の叔父ジョン・ダーボン・クレインは、私の父の兄で、男の子8人と女の子1人がいる家族の真ん中に生まれました。私の父は男兄弟の中で最も若かったのですが、53歳で亡くなりました。最後に生まれた女の子は84歳まで生きました。叔父のジョンは101歳になった数か月後に亡くなりました。彼は90代半ばまで健康でした。家族と一緒に礼拝に出席していましたが、洗礼は受けていませんでした。彼が79歳になった時に洗礼を受けました。洗礼を受けたのは私で、それをとても誇りに思っております。叔父の葬式は祝福の時となりました。

主によって私たちはこの世に導かれ、

主によって次の世に導かれる。

———ジョン・ドンヌ

聖歌 249

祈り 親愛なる神様。私たちの誰もにいつか来る避けられない旅に対して用意ができるように助けてください。どのくらい生きられるかではなく、どのように生きるかが大切なことを理解できますように。

イエス様の御名において。アーメン。

セラース・S・クレイン JR

テネシー州 ヘンダーソンビル

12月22日(木)

創造主のしるし

聖書朗読 詩篇 93編

大水のとどろきにまさり、海の力強い波にもまさって、いと高き所にいます主は、
力強くあられます。 詩篇 93:4

私たちはカナダのローッキー山脈を旅して、すばらしい山々を通し神様の偉大さを見ました。しかし、私たちはまた、神様を激流の中にも見ました。ナイアガラ
の滝ではなく、アサバスカの滝の中にです。数世紀の間に、流れ込む水が岩を削っ
て巨大な滝つぼとなっていました。滝を見ながら、岩を削り、山々の間を流れてい
く激流の力に思いをめぐらせました。水の力が強ければ強いほど、その水を創造し
た方も強いにちがいありません！ 主の王座ははるか昔に確立され、また永遠に続
くのです。

しかし、主の力と偉大さを見るために滝へ行く必要はありません。小さな赤ん
坊の手を見てください。私たちを信頼して、私たちの指をしっかりと握ってきます。
主の力はまた、海の貝殻の模様に、樫の木の枝の陰に、小魚が跳ねる岸边に見るこ
とができます。

他人にもこのことを伝えましょう。通りがかりの人や、友だち、子どもたちや
孫たちに、万能な神様の不思議な力を指差して、見せてあげましょう。そうして信
仰へ橋をかけてあげれば、その人の信仰を高めることができます。

讃美歌 第二篇 161

祈り 親愛なる万能の神様。あなたは驚くべき方です。あなたの権威と力の
前に平伏します。自分たちの周りにいる全ての人にあなたの素晴らし
い創造物を指し示すことができるように助けてください。

あなたの御子の御名において。アーメン。

ラニータ・ブラッドレイ・ボイド

ケンタッキー州 フォート トーマス

12月23日(金)

神様が耐えてくださるので

聖書朗読 詩篇 104：24～35

主の栄光が、とこしえにありますように。主がそのみわざを喜ばれますように。
詩篇 104：31

詩篇の作者は、神様の偉大な仕事を讃えています。広大な海、陸、空の様々な
創造物。神様は私たちに命と必要なもの全てを与えてくれました。私たちは弱く、
死ぬ時が決まっていますが、神様は永遠です。

聖書は神様が永遠に存在することを真実として述べています。『山々が生まれ
る前から、あなたが地と世界とを生み出す前から、まことに、とこしえからとこし
えまであなたは神です。』(詩編90：2)。『昔よりの神は、住む家。永遠の腕が下
に。』(申命記 33：27)。『どうか、世々の王、すなわち、滅びることなく、目
に見えない唯一の神に、誉れと栄えとが世々限りなくありますように。アーメン。』
(Iテモテ 1：17)。

私たちの神様は永遠の方です。始まりも終わりもありません。神様はいつも私
たちと共におられます。私たちは神様を見ることができるのでしょうか。はい、で
きます。神様は広大な海の中に、天高くそびえる山々の中に、見ることができます。
神様の声を聞くことができるのでしょうか。はい、できます。風にそよぐ木の葉の
ざわめきを聞くと、生まれたばかりの赤ちゃんの泣き声を聞くと、神様はそこ
にいらっしゃいます。

私たちが生まれる前や死んだ後も、それを超えて、神様は永遠に私たちと共に
おられます。

讃美歌 90

祈り 天国のお父様。私たちの永遠の神となってください、どんなことがあつ
てもいつもいてくださってありがとうございます。あなたが私たちのた
めにいてくださる、そのことゆえに信頼します。

イエス様の御名において。アーメン。

キャサリン・クノーフ

オレゴン州 サレム

12月24日(土)

私たちが讃美しなくても

聖書朗読 詩篇 150編

また、何かに不自由なことでもあるかのように、人の手によって仕えられる必要はありません。神は、すべての人に、いのちと息と万物とをお与えになった方からです。使徒 17:25

神様が私たちを必要とされているという理由から神様に仕えようとしてはいいけません。神様は私たちを欲していますが、私たちが必要なわけではありません。神様はご自分のよさゆえに、礼拝しなさいと言っているのではありません。礼拝するのは私たち自身のためです。

神様はご自分がよき方であることをご存知です。私たちが念押しする必要はありません。その計り知れない力、すべての創造物の統治者、深い愛。神様はすべてをお持ちでそのことを自覚なさっておられます。

そして、神様は私たちがちりであったことを覚えておられます。私たちは弱く小さく、スタミナがなく、すぐに疲れてしまいます。困難に向かおうとするとき、私たちの力だけでは無理なことを神様はご存知です。神様は私たちを必要としていませんが、私たちを愛されており、私たちが神様を必要とすることをご存知です。

ですから神様は私たちを、そのすばらしく偉大な力へ、ご自分のもとに招いてくださるのです。

神様を賛美する人は誰でも、神様のもとに招かれ、祝福を受けます。神様を讃えるときは、そのことを思い出しましょう。神様のそば近くにいることが私たちに必要なことなのです。

聖歌 480

祈り 親愛なる神様。私たちの声があなたを讃えるように導いてください。それによって私たちの人生も生きるものとなります。

イエス様の御名において。アーメン。

イーサン・ブラウン

ノースカロライナ州 マイルズリバー

12月25日(日)

ごみは入れたら出す

聖書朗読 詩篇 119:9~16

あなたに罪を犯さないため、私は、あなたのことばを心にたくわえました。

詩篇 119:11

何年も前のことです。私が初めてコンピューターの使い方を学んだ時に、「ごみを入れたら、ごみを出して」と教えられました。これは、コンピューターに間違った情報を入れてしまったら、それを出して、正しい情報を入れ直さなければということを行っています。

このことは、私たちの心についても同じです。マスコミなどを通して誤った情報を心に入れ続けければ、それで私たちの内側は一杯になってしまいます。それでは正しい言葉を、心の中に入れることができません。

パウロはこう言っています。『すべての真実なこと、すべての誉れあること、すべての正しいこと、すべての清いこと、すべての愛すべきこと、すべての評判の良いこと、そのほか徳と言われること、称赞に値することがあるならば、そのようなことに心を留めなさい。』(ピリピ 4:8)。

私には、いつも詩篇や聖書の一節を覚えようとしている友だちがいます。彼女は、これは自分の趣味だと言っていますが、彼女の顔や人生には、心に入れているものが結果として現れています。

私たちの思想が私たち自身を作ります。思想が私たちを行動させるからです。神様のみことばで心を満たせば、神様を優先し、その力をいただくことになります。神様の愛を心に入れて、神様の愛を放出させましょう。

讃美歌 第二篇 80

祈り 主よ。この世の邪悪から私たちの心を護り、あなたの善によって満たされますように。

イエス様の御名において。アーメン。

ルース・バーコン

コロラド州 プエブロ